

再募集**令和6年度（公財）最上育英会奨学金（新庄市枠）利用案内**

1. 利用対象 **新庄市民**であって、次の①から④までをすべて満たす人。
 - ①**大学1・2年生 ※短大・専門学校可**
 - ②大学の理工系学部、情報系学部（短大・専門学校可）、
保育系及び看護系（短大、専門学校含む）を志望し、大学等修了後、製造業、保育士（幼稚園教諭含む）及び看護師として新庄市内の事業所に就職の意思を持つ人。
 - ③学力基準＝高等学校での申込時までの全履修科目の評定平均値が、5段階評価で3.5以上であること。但し、保育系、看護系志望者については、3.0以上とする。
 - ④家計基準＝保護者（主たる生計者）の年所得金額が、給与所得世帯では900万円以下、給与所得以外の世帯では450万円以下であること。
2. 奨学金額 ①月額40,000円（3カ月単位の一括振込／時期＝3カ月間の初月中旬）
3. 貸費期間 4年（修学期間が3年の場合は3年となる）、保育系及び看護系の短大または専門学校の場合は2年または3年となる。（就学期間による）
4. 返還条件
 - ①貸費終了後2年間据置、3年目から10年間の均等分割返還（**年賦／無利子**）。
 - ②ただし、大学修了後6か月以内に新庄市内の製造業、保育士（幼稚園教諭含む）及び看護師として新庄市内の事業所に就職した人は、毎年の返還金額の50%を免除する。（職種限定あり）
 - ③上記②によらない場合は、100%の全額返還となる。
 - ④その他、詳しくは本会貸費規程（新庄市枠）による。
5. 採用人員 2名（理工系（情報系含む）／保育系／看護系 合計2名）
6. 申請方法
 - 1) **申請期限 令和6年6月28日（金）** ※期限後も応相談
 - 2) 申請書類
 - ①奨学金借用申請書（本会書式）
 - ②履歴書（本会書式）
 - ③作文 200～400字程度 題：「私の将来」
 - ④所得証明書（主たる生計者）
 - ⑤住民票抄本（本人）
 - ⑥成績証明書（各高等学校書式）
 - ⑦大学在学証明書（短大・専門学校可）
 - 3) 申請方法 事務局へ直接申請とする。
 - 4) 留意事項 日本学生支援機構による貸費型奨学金（有利子及び無利子）との併願は可能ですが、給付型奨学金制度との併願はできません。
7. 採用候補者決定 令和6年7月中旬
8. 申請先及び問い合わせ先 （公財）最上育英会事務局（担当・半田）
 - 事務局の開設曜日及び時間＝毎週火・水・金曜日（祝日を除く／午前9時～午後5時）
 - 事務局の住所＝〒996-8501 新庄市沖の町10-37 新庄市教育委員会内
 - 事務局の電話＝0233-22-2111（火・水・金：新庄市役所・内線447）

*本奨学金は、ふるさと創生人材養成のため、新庄市の負担金により事業運営されるものです。